

教科	国語	科目	言語文化
年次	1年次	単位数	2
教科書	高等学校 標準言語文化（第一学習社）		
副教材	3ステップオリジナル問題集 基本の古典		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</li> <li>・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</li> <li>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</li> </ul>		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	「児のそら寝」 「訓読に親しむ」 「二十億光年の孤独」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。</li> <li>・現代詩の鑑賞の仕方を理解し、対比や比喩など、この詩の発想のおもしろさを読み取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テスト</li> <li>・考査</li> <li>・課題</li> </ul>
～前期期末考査	「なよ竹のかぐや姫」 「矛盾」 「とんかつ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代まで受け継がれる物語の読み取りを通して、古文の世界への親しみを深める。</li> <li>・謎の母子の登場に始まる話の構成と展開を理解し、せりふや行動から人物像と心情を読み取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テスト</li> <li>・考査</li> <li>・課題</li> </ul>
～後期中間考査	「伊勢物語」 「羅生門」 「先従隗始」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。</li> <li>・下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。</li> <li>・戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭隗が用いた論理の巧みさを読み解く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テスト</li> <li>・考査</li> <li>・課題</li> </ul>
～後期期末考査	「徒然草」 「夢十夜」 「唐詩の世界 漢詩のきま	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『枕草子』とは異なる思索的な随筆を読んで、作者の批判的精神が提示する事柄を具体的に読み解く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テスト</li> <li>・考査</li> <li>・課題</li> </ul>

	り」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解く。</li> <li>・表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。</li> </ul>	
～年度末	「万葉・古今・新古今」 「論語」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べや修辞技法に留意しながら、和歌の鑑賞のしかたを理解する。</li> <li>・日本にも大きな影響を及ぼした『論語』について知り、孔子のものの見方や考え方を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テスト</li> <li>・考査</li> <li>・課題</li> </ul>